

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年1月20日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部 国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年1月11日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カリフォルニア州立大学ノースリッジ校 (日本語名) California State University Northridge (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2023年8月～2024年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月下旬～12 月下旬 2 学期: 1 月下旬～5 月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	約 31,000 人
創立年	1958 年

留学費用

留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	日本円	備考
授業料	\$ 6900	986,700 円	
宿舍費	\$6750	965,250 円	寮費+ミールプラン費の合計額
食費	\$800	120,000 円	上記のミールプラン費を除く
図書費	\$ 0	0円	
学用品費	\$70	10,500 円	
携帯・インターネット費		24,900 円	Jethro モバイル SIM5ヶ月分
現地交通費	\$500	75,000 円	Uber Taxi(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	\$ 1340	200,000 円	主に旅行
被服費	\$100	15,000 円	冬服を途中で送ってもらった
医療費	0	0 円	
保険費		50,395 円	形態: 明治大学 5ヶ月分
渡航旅費		280,700 円	
ビザ申請費		22,400 円	
雑費	\$300	45,000 円	生活必需品
その他		円	
その他		円	
合計		2,795,845 円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 羽田空港 目的地: ロサンゼルス国際空港 経由地: 復路 出発地: シアトルタコマ国際空港 目的地: 成田空港 経由地:
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:デルタ航空 料金:86,520 円 復路 航空会社:日本航空 料金:194,250 円 ∴合計:280,770 円
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: Trip.com) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Saguara Hall) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 3 人)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
現地の大学の参加プログラムの留学生用寮申し込み
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
寮は学期契約で、ベッドルーム相部屋と一人部屋の二つの選択肢があった。一人部屋の場合、部屋にキッチンもあるが、料金は倍。キッチンがない相部屋を選択した場合は、強制的に寮のダイニングのミールプランを組まされる。週10回の上限があり、毎日2食のペースだと足りなくなるため、週末を中心に外食したりスーパーで自分で調達したりしていた。キッチンもあるが、フロア共同で、常備されている調理器具は一切ないため、自分で購入する必要あり。あまり自炊をする気は起きなかった。ベッドルーム、リビング、風呂は思っていたより十分なスペースがあり、暮らしやすかった。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省のメールを活用していた。夜は一人で出歩かないなど基本的なことしか意識していなかった。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

ジェスロモバイルのSIMを5ヶ月契約して使っていた。時々通信が悪い時があった。大学、寮にいるときはWi-Fiを利用しており、基本的に接続はよかったが、一度寮の部屋のWi-Fiルーターが壊れて2日ほどWi-Fiなしで過ごさなければならなかった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

ソニー銀行のカードを利用していた。いつでも外貨購入ができ、現地に口座が作れて(引き出し専用預け入れはできない)、デビットカードとしても使えるので便利。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

薬(総合風邪薬、腹痛、解熱剤はあった方がよい)

その他のものは高いが基本的には手に入るから困ることはない。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

大学の支払いシステムを通じて5月くらいに親のクレジットカードで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Business	ビジネス入門
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Fall 2023
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面/講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Jennifer Keysor
授業内容	<p>This is a fundamental course designed to introduce non-Business Administration majors to the basic principles and workings of the American enterprise system, its economic foundation, and concepts of business organization and activity. This online course will be highly participatory and interactive and will feature a combination of LearnSmart activities, lecture material, forum discussions etc. As an introductory course, much of our focus will be on understanding basic business concepts, such as customer satisfaction, marketing management, financial management and how these relate to current business problems and issues.</p>
試験・課題等	<p>中間テスト、期末テスト、3つの大課題に加えて、毎授業前までの ebook でのリーディング・クイズ課題があった。</p>
感想を自由記入	<p>正直最悪だった。期限の前日に重い課題を急に出してきたり、授業もただ簡単な内容のスライドを読んでいるだけで、正直自主学習で教科書を一人で読み込んだ方が実になると感じた。授業にも遅刻してくるし、話も脱線するし、課題の指示も支離滅裂で unorganized な人だった。</p> <p>この授業の教授は Rate My Professor という学生の教授評価で 2.0 という最悪評価をもらっていたということに履修を決定してから気づき後悔した。</p> <p>最悪だったのはこの授業だけだったのでまだ救われたが、このような教授も稀にあり、履修する前にしっかり調べることは重要だということを痛感したので、今後留学する人にはぜひそうしてもらいたい。</p>

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Promotion of Recreation Experience	レクリエーション経験の促進
科目設置学部・研究科	Recreation & Tourism Management
履修期間	Fall 2023
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面オンラインのハイブリッド型/チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に165分が1回
担当教授	Jimmy Xie
授業内容	Interpretation and promotion of recreation programs and the services through the use of media processes and resources, marketing principles and computer applications.
試験・課題等	3つのテストと、2回のグループプレゼンテーション、1回のペーパー
感想を自由記入	ハイブリッド型の講義だったためオンラインの回もあったが、授業動画とそれに関連するyoutube 広告動画なども取り上げられていて興味深かった。学期の後半を中心に2回のグループプレゼンテーションと1つのグループペーパーの提出があったが、ツーリズムやレジャーに関係した新事業提案というテーマで内容自体は重かったが楽しんで取り組めた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Asian Americans and the Media	アジア系アメリカ人とメディア
科目設置学部・研究科	Asian American Studies
履修期間	Fall 2023
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面/講義/個人プレゼンテーション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Yoomi Chin-Farrell
授業内容	This course explores the effects of mass media on the history and development of Asians in America. Particular attention will be given to Asian American images in film, television, and social media. Students will be introduced to cultural/media studies and its relevant theoretical frameworks, which will guide them to analyze and evaluate the role of media in our world.
試験・課題等	個人プレゼンテーション、midterm paper、final group project
感想を自由記入	非常に興味深かった。アジア系アメリカ人の葛藤や差別について深く考えられた。個人プレゼンテーションは一人一人が授業内容に関連した記事の要約分析考えについて発表することが求められ、私は K-pop の発展と起こっている問題について取り組んだ。毎授業で1、2人がプレゼンを行い、ディスカッションの時間もあり、学生の色々な意見が聞いて面白かった。 Final group project では、一つの SNS 媒体を選び、そこで misrepresent されているアジア系アメリカ人の問題について取り上げ、動画を作成した。現地の学生と一緒に取り組み良い経験になった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Comparative Politics	比較政治学入門
科目設置学部・研究科	Political Science
履修期間	Fall 2023
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面・講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Keiko Hirata
授業内容	This course is an introduction to the comparative study of government and politics, one of the major subfields in political science. The purpose of this course is to familiarize students with the basic themes, concepts and theoretical approaches that are used by political scientists to explain governmental and political processes in different regions of the world. This is a General Education course.
試験・課題等	Film refraction essay、中間テスト、期末テストに加えて毎週日曜日期限の15分チャプタークイズ
感想を自由記入	まず、教授が日本の方だったので英語は聞き取りやすかった。内容は難しかったが、スライドを使ってわかりやすく説明してくれたので理解できた。チャプターに関連したトピックの政治ドキュメンタリーなどを観る回もあり、非常に興味深かった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例:留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	TOEFL 勉強/留学校決め
	10月～12月	TOEFL 受験スコア獲得/学内選考
留学開始年	1月～3月	結果通知
	4月～7月	出願/寮申し込み/学費支払い/予防接種/航空券購入
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	中間・期末試験/ボスカヤリ参加
留学/帰国年	1月～3月	帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

私がこの留学先を選んだ理由は、単にロサンゼルスへの憧れと、明治のゼミで学んでいるホスピタリティ・ツーリズムの学部があったからである。前者に関しては、実際に有名なスポットに行くことができ、気候も温暖で、人も親切で暮らしやすかった。後者に関しても、実際にその授業を取ることができ、内容も面白く実のある経験になった。

総じて、留学生活は本当に楽しかった。ロサンゼルスは定番の留学先ということもあり、日本人も多くいて、理想としていた英語漬けの日々ではなかったが、その人たちも含め、色々な国からの留学生、そして現地の学生と交流ができて貴重な経験ができた。前半は慣れないことばかりで不安も多かったけど、後半は色々なことに慣れて、友達の範囲も広がって1日1日が充実していた。自分の英語力の足りなさを感じたり、色々なことにおいて人と比べてしまって苦しい思いもたくさんしたが、それも含めて自分が大きく成長できたと思う。

私は、大学入学当初から留学したいと思っていたものの、他のことに追われなかなか踏み出せずにいた。あっという間に時間が経ち、3年での留学となり、現地で就活をしたりなど忙しくなってしまうが、最高の経験ができたと思う。そのまま諦めなかった当時の自分に感謝している。

留学はお金、時間、スコア獲得のための勉強、GPA など色々な要素が絡みあっており、なかなか踏み出せない人も多いと思うが、少しでも興味があるならぜひ思い切ってチャレンジするという決断してみしてほしい。強い思いがあれば、大抵の困難は乗り越えられるし、それを乗り終えた先には最高の経験が待っているはず。